

ワークショップの概要

ワークショップの位置付け

榛原健康増進エリアは、平成12年(2000)10月に保健福祉医療ゾーン用地として、榛原町(当時)が取得しました。その後、何度か整備の話が浮上しましたが、様々な事情により実現に至りませんでした。

近鉄榛原駅周辺まちづくり基本構想において健康増進エリアと位置づけており、今回市有地の有効活用の観点から、今後の整備に関する基本構想を策定することとなりました。基本構想策定にあたり、市民の皆様の声を参考にするため今回ワークショップを開催しました。

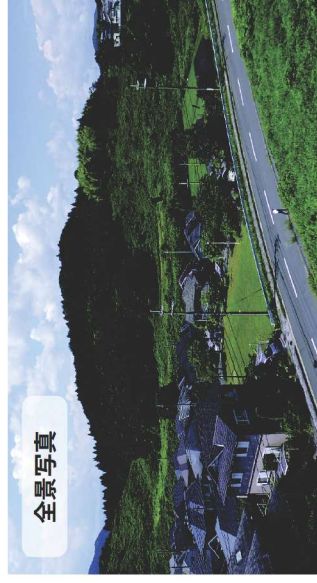
ワークショップの目的

- ・榛原健康増進エリアのより良い発展と活性化を図るために、まちの将来像について話し合います。
- ・榛原健康増進エリアに求められる機能や空間イメージを議論し、これから策定する整備のコンセプト・基本的な方針について、基本構想の参考にします。
- ・多世代の市民や就労、就学者など多様な主体が継続して地域の問題解決やまちづくりに参画するきっかけをつくりまします。

ワークショップの対象エリア



航空写真



全景写真

ワークショップの日程

- 10/16** WS : 「20年後のあなたの理想の暮らし方・過ごし方」
- 11/26** WS : 「理想の暮らし方・過ごし方を実現するために榛原健康増進エリアに必要な機能」
- 1/21** WS : 「理想の暮らし方・過ごし方を実現するために榛原健康増進エリアに必要な施設・活動」

ワークショップの参加者の皆さま

榛原健康増進エリアの近くにお住まいの市民や地域との関わりが深い方、また公募メンバーとして応募いただいた方にワークショップにご参加いただいております。

- | | | | |
|-----------|-------------|--------------|-----------|
| 榛原連合自治会 | 東榛原まちづくり協議会 | 榛原地区まちづくり協議会 | 宇陀市商工会 |
| 宇陀市観光協会 | 宇陀市老人クラブ連合会 | 宇陀市社会福祉協議会 | 宇陀市女性の会 |
| 榛生昇陽・宇陀高校 | 公募メンバー | | より【合計23名】 |

ワークショップの手順

- STEP 1** 自己紹介
- STEP 2** 書き込みタイム
- STEP 3** 付箋紙を貼りながら、意見交換
- STEP 4** まとめ方の検討

<Aグループ>

①

- ハードとして
 - 文化会館「子ども公園・サカコート」を築く
 - 市民が暮る！
 - 「子ども」たちのために
 - 「サカコート」
 - 「子ども」
- ソフトとして
 - 遊ぶ場がほしい
 - 宿泊施設
 - いっしょに遊べる
 - いっしょに遊べる
 - いっしょに遊べる
- ハードとソフトの架け橋
 - ハード
 - ソフト
 - ハード
 - ソフト
 - ハード
 - ソフト
- ブランドネーム
 - KAEROU
 - 例えば、
 - 市民が暮る！
 - 子ども公園
 - サカコート
- 宇陀市の4町村を一つなく
 - 宇陀市
 - 一ツ谷町
 - 高市町
 - 宇陀市

<Bグループ>

- 自然の中を活用させて
 - 温泉付き
 - 温泉
 - 温泉
- 宿泊施設
 - 温泉
 - 温泉
- 宇陀の良さを健康に集約
 - 日本一の健康都市の実現へ
 - デジタルヘルス
 - 高齢者や不登校の対策を
- 廃棄物が減る
 - 丈夫なモノ
 - 丈夫なモノ
- 自動運転などの技術の活用
 - 自動運転
 - 自動運転
- 交通手段
 - バス
 - バス
- 循環バス
 - バス
 - バス
- 薬草の活用
 - 栽培・加工・活用
 - 栽培
 - 加工
 - 活用
- 古戦・日本書紀のデジタル書籍の展示場
 - デジタル書籍
 - 展示場
- 食材の活用
 - ジエレストラン
 - レストラン

<Cグループ>

③

- キーワード「面白・楽しい・体験」
 - 体験
 - 体験
- 心身の健康を実現する
 - フィールドアスレチック
 - フィールドアスレチック
- フィールドアスレチック
 - フィールドアスレチック
 - フィールドアスレチック
- 多目的広場
 - 多目的広場
 - 多目的広場
- 理念「いきいき家族」
 - 理念
 - 理念
- 宇陀の魅力を知り伝える
 - 宇陀
 - 宇陀
- 地産地消
 - 地産地消
 - 地産地消
- 道の馬車
 - 道の馬車
 - 道の馬車
- 体験学習ができる
 - 体験学習
 - 体験学習
- 若人に来てもらうには？
 - 若人
 - 若人
- 大学にきてもらう
 - 大学
 - 大学

<Dグループ>

④

- サブテーマ「市民自己作」
 - 市民自己作
 - 市民自己作
- 宇陀の人材を活用
 - 宇陀の人材
 - 宇陀の人材
- 世代を超えたつながり
 - 世代
 - 世代
- 自由に遊べる
 - 自由に遊べる
 - 自由に遊べる
- 読書の楽しさを伝える
 - 読書
 - 読書
- 料理を一緒に作る
 - 料理
 - 料理
- 自由に遊ぶ
 - 自由に遊ぶ
 - 自由に遊ぶ
- 大人数で遊ぶ
 - 大人数
 - 大人数
- 子どもが遊ぶ
 - 子ども
 - 子ども
- 置たいが本屋
 - 置たいが本屋
 - 置たいが本屋
- 図書スペースを貸し出す
 - 図書スペース
 - 図書スペース
- 図書館（中心施設）
 - 図書館
 - 図書館
- 借ります
 - 借ります
 - 借ります
- 無料
 - 無料
 - 無料
- 木造
 - 木造
 - 木造
- 図書スペース
 - 図書スペース
 - 図書スペース
- （中心施設）
 - （中心施設）
 - （中心施設）
- （将来的に）
 - （将来的に）
 - （将来的に）
- コニヤハウス
 - コニヤハウス
 - コニヤハウス
- 徒歩道の整備
 - 徒歩道
 - 徒歩道
- 除々に活用を
 - 除々に活用
 - 除々に活用
- 中心施設の周りに
 - 中心施設
 - 中心施設
- 市民がワークショップ
 - 市民
 - 市民

① 宇陀市の日本一?

近畿大学 久教授

- 宇陀高等学校・自転車競技部
 - イターミで1位
 - 健康・自転車
 - 人が選手として1位になった
 - 観光
- 室生寺・五重塔
 - 奈良県内に最大と最小がある一橋に貝もどら
 - 屋外で日本一番小さい
 - 逆の発想

② 兵庫県三田市の事例

世界田植え選手権
世界稲刈り選手権

- インパクト
- い3人な国の人参加
- 留学生
- 留學生
- ネーミングの妙
 - ずいことを言ってみる
 - お金がかからない

③ 大学の誘致についての可能性

薬学部

- 薬草園を作らないといけない
- 可能性がある
- 薬学部の大学設置基準
- 健康をキーワードにしたカフェ
 - 健康にこだわったピザ
 - 大阪・梅田
 - 食材
 - 製法
 - 女性客が多い

④ 薬学部の石研修で活用

全国的な薬学部の大学にアピール

- 日本薬草・薬の原点
- 宇陀市
- 宿泊して使ってもらおう

⑤ 兵庫県明石市の事例

図書スペースのつながる本棚

- 図書スペースの貸出
- 「hito-haco (ヒトハコ)」
- まちびか図書館の拠点化
- 月1000円で一箱を借りる

⑥ THE FARM UNIVERSAL (大阪府茨木市) について

森を上手に使う

- ツリハウスを宿泊施設にする
- ツリハウスが流行っている
- キノコのビールのCM
- 京都・京丹後市
- 建物代わりに使っていく
- 同じ機能があるま5分かの展開
- い3人な国の人参加

⑦ 兵庫県明石市の事例

手伝えないが

- 三重県・湯の山温泉の旅館で
- 世界一のパティシエ
- 辻ロさんに協力してもらった
- 呼びかけた
- 宇陀市と製菓会社で何か出来るのでは

⑧ THE FARM UNIVERSAL (大阪府茨木市) について

園芸会社

- 園芸会社
- 良いもの
- 多くの人が集まる
- 立地は関係ない
- 良いものを作れば
- でばよく探して来てくれる
- これからがスタート
- 成功させていく!!